



平成25年4月11日

各 位

上場会社名 株式会社アクロディア
 代表者 代表取締役社長 堤 純也
 (コード番号 3823)
 問合せ先責任者 取締役副社長 國吉 芳夫
 (TEL 03-5778-4600)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,881	△155	△318	△288	△2,433.79
今回修正予想(B)	2,139	△6	△107	△11	△94.64
増減額(B-A)	257	149	211	277	
増減率(%)	13.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年8月期第2四半期)	1,466	△223	△470	△195	△1,657.34

平成25年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,998	△201	△450	△450	△3,808.40
今回修正予想(B)	4,190	△117	△225	△124	△1,048.10
増減額(B-A)	191	84	225	326	
増減率(%)	4.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年8月期)	2,961	△576	△1,166	△566	△4,801.44

平成25年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	392	△129	△132	△134	△1,133.71
今回修正予想(B)	676	9	3	2	20.91
増減額(B-A)	284	138	135	136	
増減率(%)	72.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年8月期第2四半期)	296	△283	△277	△22	△189.01

平成25年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	776	△224	△228	△232	△1,964.01
今回修正予想(B)	1,160	△84	△93	△96	△816.12
増減額(B-A)	383	140	134	135	
増減率(%)	49.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年8月期)	622	△549	△552	△325	△2,760.03

修正の理由

(1) 個別業績

当第2四半期において、主にソリューション事業のソーシャルゲームが、予想を大幅に上回り好調に推移いたしました。また、既存携帯電話向けライセンス製品を中心とした従前のミドルウェア事業から脱却し、スマートフォン向けサービス・ソリューションへの投資に充当すべく、既存のミドルウェア製品の一部について、ライセンスの一括販売を行いました。この結果、売上高が284百万円上回る見込みです。利益面については、ライセンスの一括販売に伴うソフトウェア資産の償却等のコストが増加したものの、売上が計画を上回ったことや継続的なコスト管理により、収益が改善し黒字を達成する見込みです。また、通期は、上半期の売上増加に加え、引き続きソーシャルゲームをはじめとする、スマートフォン向けサービスの成長を見込むことにより、売上高は383百万円上回ることを見込んでおります。この売上増加に伴い、営業利益は140百万円、経常利益は134百万円、当期純利益は135百万円上回る見込みです。

(2) 連結業績

当第2四半期において、上述の個別業績におけるソリューション事業の売上増加及びEC事業の堅調な推移により、売上高は257百万円上回る見込みです。利益面では、売上増加に伴い、営業利益が149百万円上回り、また、平成24年11月30日にGMOゲームセンター株式会社が当社の持分法適用関連会社から除外されたことにより、当初見込んでいた当第2四半期以降の営業外費用が減少するため、経常利益が211百万円、四半期純利益が277百万円上回る見込みです。

通期は、EC事業のセレクトショップ部門の売上が当初見通しを下回るものの、ソリューション事業の売上が計画を上回ることにより、売上高が191百万円増加する見込みです。利益面については、ソリューション事業における今後の成長のため、およびEC事業における今後の売上拡大に対応するためのコストが増加する予定ですが、営業利益が84百万円、経常利益が225百万円、当期純利益が326百万円上回る見込みです。

(注)上記業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上